

ダイケンリビングドア RSシリーズ 取付説明書

取付けをされる業者の皆様へ

取付後、本書は必ず御施主様または御入居者様へお渡し下さい。

施工業者様へ

取付上の注意

※本製品は一般住宅屋内専用（浴室は使用不可）ですので、玄関や屋外では使用しないで下さい。

※電動ドライバーは使用しないで下さい。

強く締め過ぎると、ネジ穴の破損及び座本体等傷める恐れがあります。また、締付け不足の場合、ガタツキ・部品の外れ等によりケガや作動不良をおこす恐れがあります。

手動ドライバーでしっかり止めて下さい。

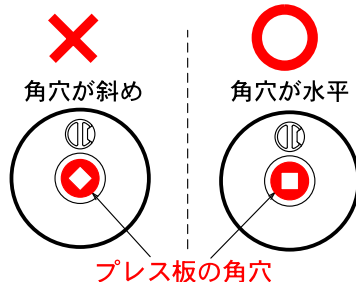
一般住宅屋内専用
(浴室は使用不可)



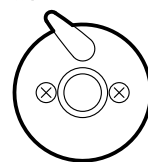
電動ドライバーは
使用しないで下さい。

サムターンを試し動きされる場合

※必ずハンドルを差し込んで
プレス板の角穴を水平にして
からサムターンを回して下さい



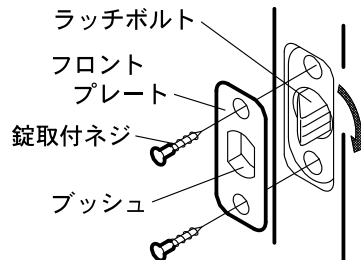
上記の状態では
室内側サムターンは
作動出来ません



室外側

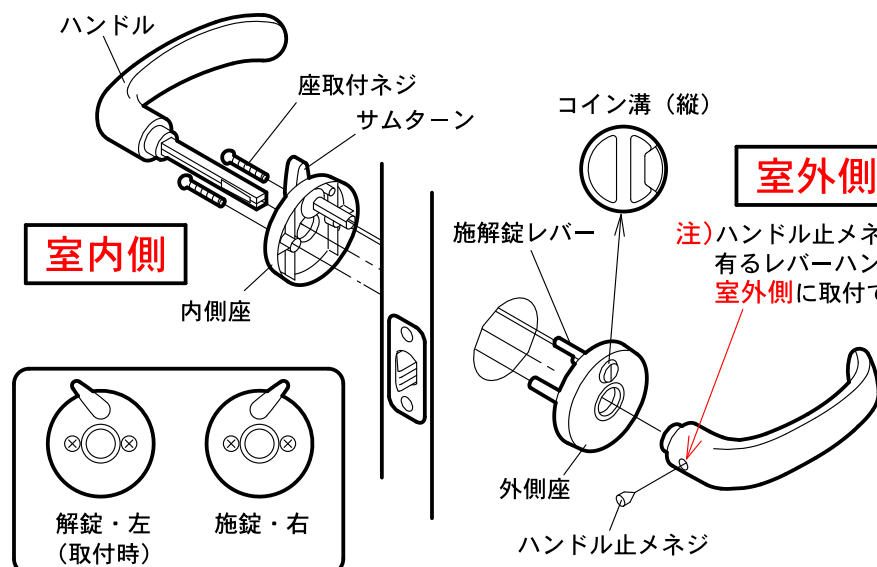
注)ハンドル止メネジの
有るレバーハンドルは
室外側に取付て下さい

ラッチボルトの吊元変更方法



錠取付ネジ、フロントプレートを外し
ラッチボルトを反転させて下さい。
フロントプレートを外したときに、
「ブッシュ」(透明樹脂パーツ)が
フロントプレートについていることを
確認して下さい。

もし、外れてしまった場合はフロント
プレートにカチッとはめ直して下さい



注)ハンドル止メネジは
しっかり止めて下さい

(参考締付トルク150cNm以上300cNm以下)

取付方法

1. ラッチボルトの向きを扉の勝手に合わせてからフロントプレートを取付け、錠取付ネジで固定して下さい。
2. 外側座のコイン溝を縦、内側座のサムターンを上図のように左に傾けて、サムターンの穴に外側座の施解錠レバーを入れて座を組合わせ、座取付ネジで仮止めします。
3. 芯出しのため、両側のハンドルを必ず差込み、ハンドル及びサムターンがスムーズに動くことを確認してから、座取付ネジを締め付けて下さい。
また、サムターンを回して正しく施解錠するかどうか確認して下さい。
4. ハンドル止メネジでハンドルをしっかり止めて下さい。

取扱上の注意

1. ハンドル止メネジ及び座取付ネジがゆるんだ状態で使用していると、レバーがはずれる、レバーが動かなくなる等重大な事故になる場合があります。ハンドル止メネジ及び座取付ネジの増し締めをお願い致します。
2. レバーハンドル等を中性洗剤以外の洗剤や漂白剤・シンナーなどでは、絶対に拭かないで下さい。

表面のお手入れについて

1. 表面が汚れた場合は、柔らかい布で軽く拭いて下さい。
2. 汚れが目立つときには、水又は中性洗剤を含ませた柔らかい布で拭いてから乾拭きして下さい。